

尾松純子プロフィール

幼い子どもたちからお年寄りまで、様々な場に出向き、生の言葉で語る昔話や物語を届けている。「心をつなぐことば」「心を育てることば」を見つめ、歩み続けている。

現在「おはなし夢夢」を主宰し、おはなし勉強会、大人向け・子ども向けの語りの会などを精力的に行う一方、保育園、幼稚園小学校から大学、児童館、図書館、PTA、教師の研究会などでも語っている。

また、小劇場での舞台公演や教会での語りコンサートも重ねている。

尾松純子作品集

エッセー集「物語に心澄ませて」
「おはなし夢夢の手袋人形」1~4
オリジナル・パネルシアター下絵集等

松野敦子 語り手 おはなし夢夢にて尾松純子氏に師事し、赤ちゃんからお年寄りまで様々な場で、心に響く語りの世界を届けている。

ギター 橋本保憲、 フルート 橋本弥寿子

東京聖テモテ教会案内図



〈地下鉄南北線東大前駅下車、徒歩 4 分〉
〈 " " 千代田線根津駅下車、徒歩 10 分〉
〈都バス・本郷追分下車、徒歩 3 ~ 4 分〉

●ぶどうのいえ

難病とたたかう子どもたちは、特別な治療を必要としています。専門の医師や、特別な設備を備える病院が集中する東京には、多くの子どもたちが治療のために訪れます。

子どもが東京の病院に入院しなければならなくなった時、付き添う家族にも滞在場所が必要です。しかし、ホテル、アパートなどを長期にわたって借りることは容易ではなく、経済的にも大きな負担になっているのが現実です。

難病とたたかう子どもと家族が安心して、しかも少ない負担で滞在できるところ、それが「ぶどうのいえ」です。

難病と向かい合うとき、子どもはもちろん、その親たちも精神的に厳しい状況に置かれています。「ぶどうのいえ」は単なる滞在施設ではなく、利用することで心が安らぎ、励まされる場所となることを目的としています。

ぶどうのいえ見学ご希望の方は03-3818-3362へお電話ください。
<https://www.budounoie.jp/> もご覧ください